Var.1.0.5

CAR DVD PLAYER

KH-DV201

取扱説明書

保証書付（最終ページ）

【重要】

■ ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

■ 正しく安全にお使い下さい。

■ 本書は大切に保管して下さい。

■ ご使用の前に必ず輸送ビスを2本外してください。
（本体上部の2本のビス）

KAIHOU®

株式会社カイホウジャパン

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次に表示で 区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

🛇	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠警告

🛇 禁止

●本機はDC12 V（－）アース車専用です

DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

●説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認してください。

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにして、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

●作業前に、必ずバッテリーの（－）端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

●使用しないコードの先端などは、ビニールテープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

●コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通・事故の原因となります。

●作業後は、車の電装品の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電の原因となります。

取り付けや配線をするとき

⚠警告

禁止

●視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には取付けない

交通事故やけがの原因となります。

※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

●エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

●取り付けやアース配線に、車の 保安部品※ を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

●ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止

●分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。

交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

⚠注意

強制

●必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け（取り外し）や配線は、専門技術者に依頼してください。誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがあります。

●取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

ときどき取り付け状態（接着やねじのゆるみなど）を点検してください。

分解や改造をしないでください。

取り付けや配線をするとき

⚠警告

禁止

●高温になる場所※に取り付けない

熱がこもり、火災や故障の原因となります。

※直射日光やヒーターの熱風などが直接あたるところや閉鎖された空気の流れないところ

●コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回す。
- ドライバーなどの先で押し込まない。

●振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない。

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ご使用になるとき

⚠注意

強制

●ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

●医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

●必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け（取り外し）や配線は、専門技術者に依頼してください。

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

禁止

●運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない

必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

交通事故の原因となります。

ご使用になるとき

⚠警告

禁止

●故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、・異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

●大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

●機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。また、飲み物などがかからないようにご注意ください。

接触禁止

●雷が鳴りだしたら、本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。

ご使用になるとき

⚠注意

禁止

●本機を車載用以外には、使用しない

発煙や発火、感電、けがの原因となります。

●可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

●落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

●リモコンを放置しない

転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げ、交通事故の原因になります。

異常発生時やお問い合わせは

お買い上げの販売店、または「サポートセンター」にご相談ください。

◆お客様による修理は、絶対におやめください。

目次

● 安全上のご注意 …… 1

● はじめに …… 6

①ご使用になる前に …… 6

②取扱上のご注意 …… 6

③お手入れについて …… 7

④リモコンの準備 …… 7

● 製品仕様 …… 8

● CPRM 記録ディスク国内各社の対応表 …… 9

● 付属品の確認 …… 10

● 配線及びモニターと接続 …… 11

● 各部の名称と機能 …… 12

・フロントパネル …… 12

・リアパネル …… 12

・リモコン …… 13

● DVD、VCD及びCD再生 …… 15

● USB 再生（動画、音楽、写真） …… 16

● その他の機能 （いろいろな再生） …… 17

● セットアップ …… 19

● 故障かな？と思ったら …… 24

● 保証書 …… 巻末

はじめに

① ご使用になる前に

- 本体上部の2本のビスは本体を設置する直前まで絶対に外さないでください。
  このビスは輸送中の振動や落下から内部の精密機器を守る為のロックビスです。
  （落下の恐れがなくなった後で外してください。）
- 本機を車両から取外したあとは、輸送ビスを元の位置に取付けてください。
  （本機内部にDVDなどのメディアが無い状態で取り付けてください。）
- 点検や修理などで本機を取り外す場合は必ず輸送ビスを取付けてください。
- 本書の内容は、予告無く変更される場合がございます。
- 本書で指示記載してある内容を無視した行為や、誤った操作によって生じた障害・損害については、保証期間内であっても弊社では責任を負いかねます。
- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律で禁じられています。
- ディスクによっては再生が出来ない場合があります。
- 本機を分解したり、改造することは禁じられております。

② 取扱上のご注意

・ 高い温度になる所に放置しないでください。

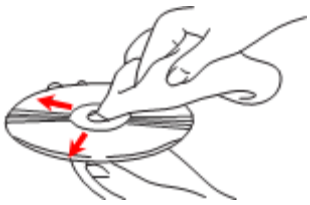
直射日光に当るダッシュボードにプレーヤーを取付けた場合プレーヤーの中にディスクを入れたまま放置するとディスクが変形する恐れがあります。
ディスクが取り出せなくなったり再生が出来なくなりますので充分注意してください。
リモコンは直射日光を避けた場所に置いてください、樹脂の変形で操作出来なくなる場合があります。

※周囲温度の上がらない風通しの良いところに設置してください。

・ 本機をインダッシュ装着する場合は専門業者等に依頼してください。

付属金具は装着する車種によっては、穴あけ等の加工が必要になったり別途金具が必要な場合があります。充分熟知して作業をしないと、加工時に機器の破損や配線の不備等で思わぬ事故が発生する場合があります。専門店などで正し<装着してください。
装着時の事故による製品の不具合は保証外となります。

③ お手入れについて



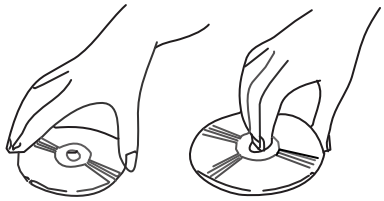
・ ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布でディスクの内周から外周方向へ軽くふいてください。

・ アナログ式レコード用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。
またベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。

・ 走行中、振動のショックで音飛びを起こすことがあります。

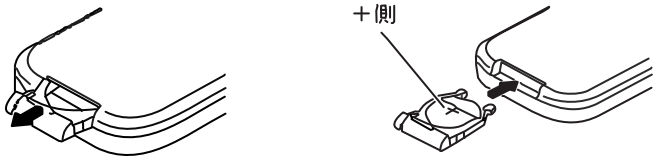
・ 寒いとき、ヒーターを入れた直後に再生を始めると、本機内部の光学系レンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことかあります。
ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。

・ ディスクは、右図のように、信号記録面（虹色に光っている面）をさわらないように持ってください。



④ リモコンの準備

はじめてお使いになるときは、電池ホルダー部から出ているフィルムを引き抜いてください。
電池があらかじめセットされていますので、すぐに使用することができます。
リモコンに電池交換の仕方
電池ホルダーを取り出し、リチウム電池(CR2025)を図のようにしてセットします。



リモコン取り扱い上のご注意

・ リモコンの操作可能範囲が狭くなってきたときは、新しい電池と交換してください。

・ リモコンを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する ことがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

・ 付属の電池は充電できません。

・ リモコンを長い間使わないときは、電池を取り出してください。取り出した電池は幼児の手の届 かないところに保管してください。

・ 電池の液もれが起こったときは、内部に付着した液をよく拭き取ってから、新しい電池と入れ換 えてください。

・不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

製品仕様

項目	内容
品番	KH-DV201
品名	車載用DVDプレーヤー
再生可能メディア	12cm　CD/CD-R 12cm　DVD/DVD-R （CPRM対応） USBフラッシュメモリー　最大16GB 動画;(フレーム　720 x 576)、音楽:(44.1kHz 192bps)
再生可能データ	CD-AUDIO / HD CD / MP3 / VCD /SVCD / Kodak
フォーマット	Picture CD /JPEG / MPEG
映像信号方式	NTSC / PAL
映像出力	コンポジット映像出力:1Vp-p75Ω
映像縦横比	4:3(PS)/4:3(LB)/16:9(ワイド)
オーディオ出力	アナログ:0. 9V(RMS)
入力電源	DC12V
消費電力	10W
動作環境温度	－10℃～＋60℃
外形寸法	約　150(D)×160(W)×43(H)　mm
本体重量	約1.0 kg

※　ご注意

1. USBフラッシュメモリー最大16GB

   ファイル形式やご使用のUSBのブランドによっては16GBの使用ができない場合があります。

2. DVD-R

   本機はビデオモード記録し、且つファイナライズ処理されたものに関して再生可能です。

   記録状況によっては再生できない場合があります。

3. CPRM記録ディスクの再生は、ディスク認識、再生までに約30秒以上掛かる場合があります。

4. CD-R

   対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズされた音楽用CD-R再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生できない場合があります。

※　仕様やデザインは、その改良のため予告なく変更する場合があります。

CPRM　記録ディスク国内各社の対応表

国内において発売されているブルーレイディスクレコーダーをはじめDVDレコーダーでDVD－Rへの録画方式として、各メーカー独自の録画モードを設定した機種が発売されております。
本機（KH-DV2011　CPRM対応DVDプレーヤー）は、地上デジタル放送をVRモードで録画し、ファイナライズ処理されたDVD－Rディスクの再生にのみ対応しております。

別表の各社録画方式に記載しているAVCRECモードやHDVRモード(地上デジタル放送をハイビジョン画質のままDVDに録画する方式)といった特殊な録画方式で録画されたDVD－Rは本機での再生は画質や音質面で正常な再生が出来ない場合がございます。
録画した地上デジタル放送を再生する場合は、録画した機種と録画モードを必ずご確認下さいます様お願い致します。

※ 本書の内容は、予告無く改善のため変更される場合があります。

メーカ	機種	DVD-Rへの録画方式	本機での再生
パナソニック	ブルーレイDIGA	AVCRECモード	×
	ハイビジョンDIGA	VRモード	○＊
	ハイビジョンレコーダ	HDVRモード	×
東芝	VARDIA	VRモード	○＊
日立製作所	WOOOブルーレイ	AVCRECモード	×
	ディスクレコーダー	VRモード	○＊
三菱電機	REALブルーレイ	AVCRECモード	×
	REALDVDレコーダー	VRモード	○＊
日本ビクター	らく録ブルーレイ	AVCRECモード	×
		VRモード	○＊
ソニー	ブルーレイディスクレコーダー	VRモード	○＊
シャープ	AQUOSブルーレイ	VRモード	○＊
パイオニア	ブルーレイディスクレコーダー	VRモード	○＊

付属品の確認

● 取扱説明書

●リモコン

※ご使用の前に電池のプラスチック
シートを引き抜いてください

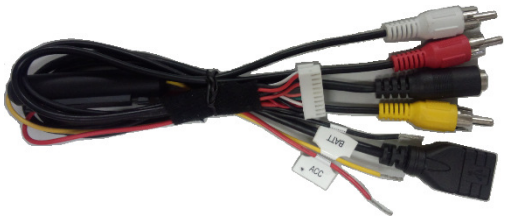
●リモコンセンサーケーブル

リモコンが受信できる場所に設置してご使用
ください。

●固定 （金具とネジ）

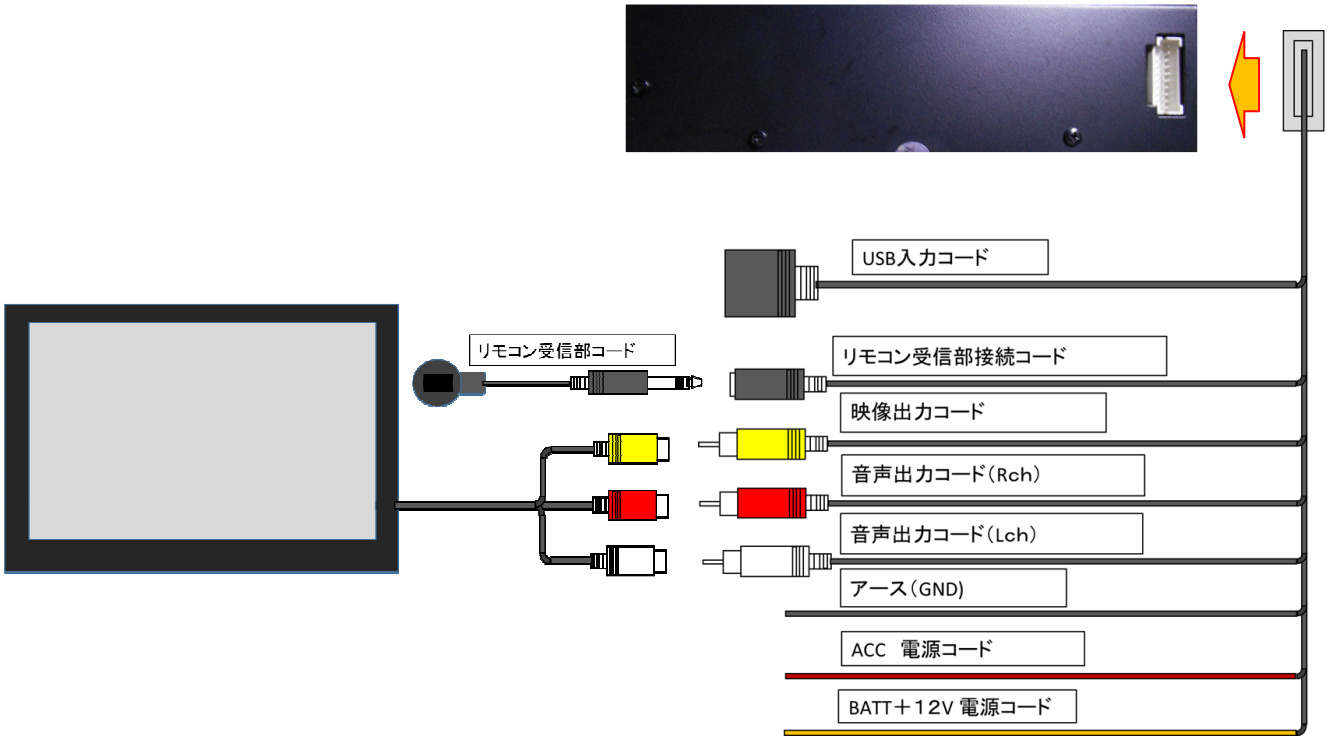
本機を固定する金具です。
ダッシュボード等に設置した場合にご使用ください。
・固定用ブラケット（2個）
・ネジ 本数（大9個、小6個）

●マルチケーブル



オーディオケーブル Lch（白）／Rch（赤）
ビデオケーブル（黄）
リモコンケーブル
USBケーブル
電源ケーブル（ヒューズ）（赤、黄、黒）

● 配線及びモニターとの接続



マルチケーブルを抜き差しするときは、プラスチックのコネクター部をもって行ってください。
コードをもって抜き差しするとコードが切れたり接触不良を起こしたりします。

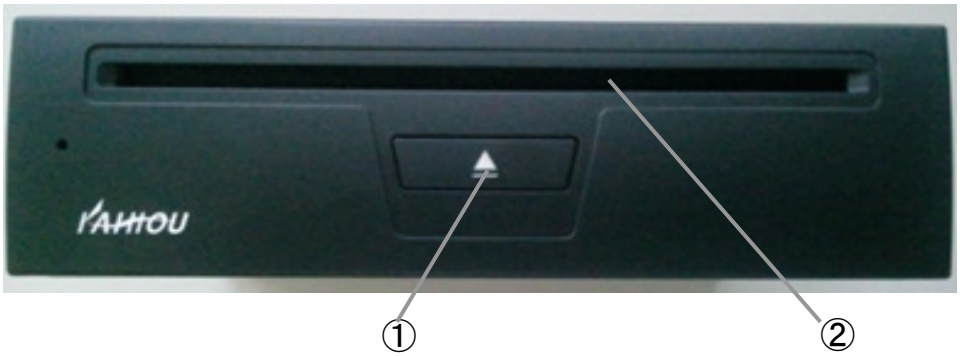
● マルチケーブル長さ

- USBメモリー入力コード　：　0．3m
- リモコン受信機接続コード　：　0．3m
- 映像出力コード(黄)　：　2．0m
- 音声出力コード(赤)　：　2．0m
- 音声出力コード(白)　：　2．0m
- アース(　黒　)コード　：　1．5m
- BATT＋12V（黄）コード　：　1．5m
- ACC(赤)コード　：　1．5m
- リモコン受光コード　：　1．5m

※　映像出力(黄)は、コンポジット出力になります。

各部の名称と機能

● フロントパネル



① ディスク取出しボタン
再生中や停止のディスクを取り出す場合に使用します。

② ディスク挿入口
記録されている面を下にして挿入してください、途中まで入れると自動的に引き込まれます。

●リアパネル

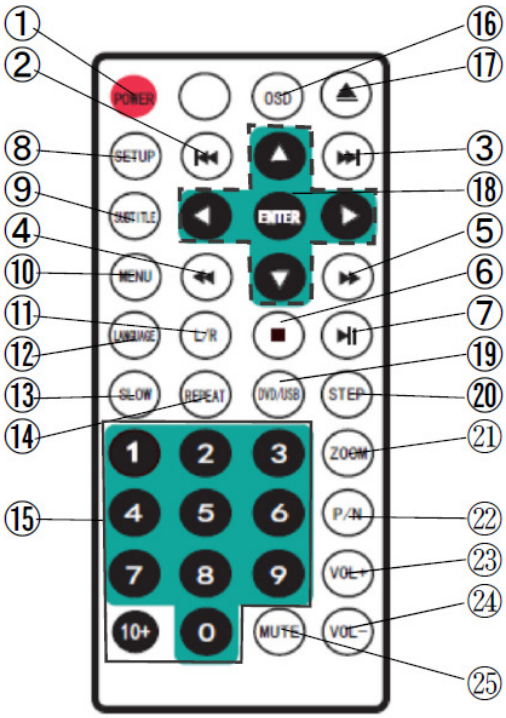
③ マルチ入出力
付属のマルチケーブルセットを接続します。

“AUDIO-OUT　R”　右チャンネルアナログ音声出力端子。
接続機器の音声入力の右（RIGHT）端子に接続します。

“AUDIO-OUT　L”　左チャンネルアナログ音声出力端子。
接続機器の音声入力の左（LEFT）端子に接続します。

“REMOTE”　リモコン受信端子
付属のリモコン受信ケーブルを接続します。
本機にはフロントパネルにリモコン受信機がありますが本機の設置状態によってはリモコン受信の状態が悪くなる場合がありますので、その場合はリモコンの受信が良好になるような場所に付属のリモコン受信ケーブルを設置してください。
“赤色の線”は、車のACCのケーブルに接続します。
“黄色の線”は、車のバッテリー(＋12V)の線に接続します。
“黒色の線”は、車のシャーシ(GND)(金属部分) にそれぞれ接続します。

●リモコン



① POWER（電源） ボタン

電源ON/OFFします。

② ⏮ ボタン

再生中前のトラック（チャプター）を再生します。

③ ⏭ ボタン

DVD：再生中次のトラック(チャプター)を再生します。

VCD：再生中次のトラック（タイトル）を再生します。

④ ◀◀ ボタン（早戻し）

ボタンを押すたびにX2→X4→X8→X16 順の速さで早戻します。

⑤ ▶▶ ボタン（早送り）

ボタンを押すたびにX2→X4→X8→X16 順の速さで早送りします。

⑥ （ ■ ）ボタン（ 停止 ）

DVD/CD/USBの再生を停止します。

⑦ ⏯ ボタン（再生／一時停止ボタン）

DVD/CD/USB を再生／一時停止します。

押すたびに再生開始/一時停止をします。

再生中に押すと静止画面再生になります。

押すたびに次のフレームを表示します。

⑧ SUBTITLE ボタン

字幕の表示言語を選択します。

（ディスクが対応していない場合があります。）

⑨ SETUP ボタン

本機の各種設定します。

⑩ MENU ボタン

ディスク内のメニューを表示します。

▲▼◀▶ のキーで項目を選択しENTERボタンで決定します。

ディスク内のメニューを表示します。

上下左右のキーで項目を選択しENTERボタンで決定します。

⑪ L/R（音声切替）ボタン

音声チャンネル（L／R）を選択します。

ディスクによっては選択できない場合があります。

⑫ LUNGUAGE（音声言語）ボタン

ディスク内に記録してある音声を選択します。ディスクによっては選択できない場合があります。

⑬ SLOW（スロー再生）ボタン

ボタン押す度に1/2～1/8の順に再生速度が変わります。

⑭ REPEAT（ 繰返し再生 ）ボタン

CHAPTER（チャプター）、TITLE（タイトル）から選択します。

⑮ 数字（1～10及び0） ボタン

タイトル時間やメニュー等で数字入力が必要な場合に使用します。

⑯ OSDボタン

再生中のディスクの各種再生状態を表示します。 再生時間、残り時間、合計時間やタイトル／トラック等の表示をします。
表示なしを選択すると、表示は消えます。

⑰ ディスク取出しボタン

再生中や停止のディスクを取り出す場合に使用します。

⑱ 矢印ボタン／ENTER（決定ボタン）

各種のメニューなどでの選択に使用します。
ENTER（決定ボタン）各種のメニューなどでの選択後の決定に使用します。

⑲ DVD/USB ボタン

メディア（USB/SD）ディスクを選択します。

⑳ STEP ボタン （コマ送り）

再生中に押すと静止画面再生になります。
押すたびに次のフレームを表示します。

㉑ ZOOM ボタン （拡大/縮小表示）

（拡大）／ズームアウト（縮小）する。
押すことにより動画シーンをズームイン
ことが出来ます。ズームイン/ズームアウト
可能な倍数は、xl、x2、x3、x4、x1/4、x1/2、
に切り替わります。
ズームインしたときに、上下左右キーで
画面から隠れた画像を見ることができます。
再生ボタンを押すと通常の画像に戻ります。

㉒ PAL / NTSC ボタン

再生音量を完全に消します。再度押すと解除されます。音声を一時止めます。
再度ボタンを押すと音声が出ます。
※ PAL: ヨーロッパ、アジア（日本除く）
NTSC: 日本、アメリカ

㉓ VOL＋ ボタン（音量 ＋）

再生音量を大きくします。

㉔ VOL－ ボタン（音量 ＋）

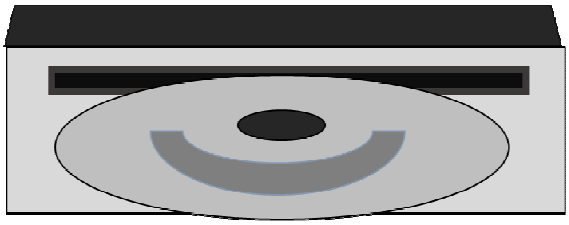
再生音量を小さくします。

㉕ MUTE ボタン （消音）

再生音量を完全に消します。再度押すと解除されます。音声を一時止めます。
再度ボタンを押すと音声が出ます。

DVD、VCD及びCD　再生

操作は全てリモコンで行います。



●　再生の仕方

1. 電源が入れます。
2. 記録されている面を下にしてディスク挿入口に差し込みます。
   自動的にディスクが引き込まれます。
3. DVDやCDなどの確認をした後に再生又はディスクのメニューを表示します。
4. プレーボタン（ ▶II ）またはENTERボタンを押し再生を開始します。メニューが表示された場合はメニューから選択（ ▲▼ボタン ）し同様に開始します。

表示画面

●　停止/ディスク交換の仕方

1. 電源が入っている事を確認します。
2. 再生中や停止、メニュー表示中に関係なくディスク取出しボタンを押すとディスクを取り出すことが出来ます。

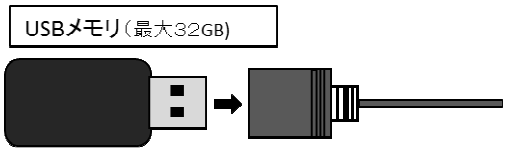
＜　ラストメモリー機能　＞

電源をオフにして次に電源をオンにした時に、視聴していたところから再び再生します。
但しディスク（DVD、CD）によっては機能しない場合もあります。

USB 再生（動画、音楽、写真）

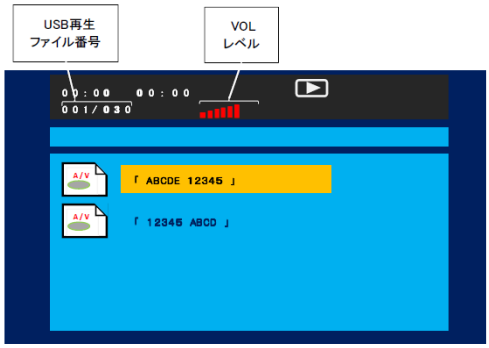
USB　**動画、音楽、写真（JPG）**

操作は全てリモコンで行います。



● **動画、音楽、写真ファイル再生**

1. 電源が入れます。
2. マルチケーブルUSBの挿入口に音楽や、写真または動画の入 つたUSBメモリーを挿入します。
   Read　USBを表示し、記録されているファイルを再生します。再生は、ファイル番号の001から順番に再生します。



動画リスト表示画面

● **動画、音楽、写真ファイルを止める**

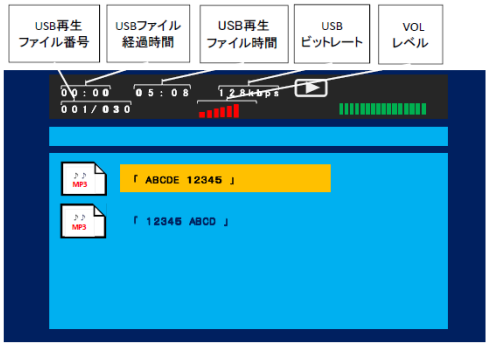
ストップボタン（ ■ ）を押します。

動画、音楽、写真ファイルが停止します。

停止後ファイルリスト画面に切り替わり表示します。

● **動画、音楽、写真（JPG)ファイルを選択再生する**

1. USB認識後、ストップボタン（ ■ ）ボタンを押します。
   ファイルリストを表示します。
2. 希望のファイルを ▲▼ ボタンで選択します。
3. プレーボタンまたはENTERボタンを押します。
   ファイルを再生開始します。

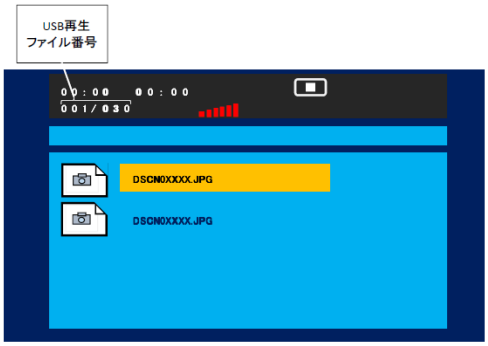


MP3　リスト表示画面

＜　ラストメモリー機能　＞

電源をオフにして次に電源をオンにした時に、

視聴していたところから再び再生します。



JPG　リスト表示画面

※ DVD/USB同時挿入時、DVDが優先されます。

※ USBメモリー再生はDVD/USBボタンを押しUSBに切換ができます。

※ DVD-R及びCD-Rに記録した動画や音楽について、本機で再生できない場合があります。

※本機で再生可能な動画データは標準画質 720p までです。HD画質の動画は再生出来ません。

注意：ハードディスク（HDD)は、サポートしていません。

静止画再生　映像を止めて見る

再生中の映像を一時停止して、静止画を見ることができます。
再生中に再生／一時停止（ ▶II ）ボタンを押す
静止（ II ）マークを表示し、映像が一時静止します。
通常再生に戻るには（ ▶II ）もう一度再生／一時停止（ ▶II ）ボタンを押します。

コマ送り再生（映像を一コマ送りで見る

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めて見ることができます。
再生中にコマ送り（ STEP ）ボタンを押す。
コマ送り（ STEP ）ボタンを押すごとに、映像が1コマ送られます。
通常の再生に戻るには、再生／一時停止（ ▶II ）ボタンを押します。

スロー再生（映像をスローで見る）

再生スピードを遅くして見る
再生中にスローボタン（ SLOW ）を押します。
スロー再生マーク)が表示され、映像がスローで再生されます。
スロー再生中にスローボタン（ SLOW ）を押すことで
速度を4段階（1/2 → 1/4 → 1/8 →1/16）に設定できます。
通常の再生に戻るには、再生/一時停止（ ▶II ） ボタンを押します。
・ 戻り方向のコマ送り再生とスロー再生はできません。
・ 静止画/コマ送り/スロー再生中に音声を聞くことはできません。
・ ディスクまたは再生位置によっては、⃠（禁止マーク）が表示され、静止画/コマ送り/スロー 再生ができないことがあります。
・ ディスクによっては、コマ送り/スロー再生時に映像が乱れることかあります。

リピート再生

● DVD
映像または音声を繰り返しを繰り返し視聴する場合に使用します

REPEATボタンを押し、希望のリピートを選択します。
チャプターリピート → タイトルリピート → リピート オール → リピートオフ
の順に切り替わります。

● VCD／CD

REPEATボタンを押し、希望のリピートを選択します。
リピートトラック → リピートオール → リピートオフ
の順に切り替わります。

音声出力設定

● 音声出力切り替え設定します

L/R ボタンを押し、希望の出力を選択します。
ステレオ → 左モノラル → 右モノラル → ミックスモノラル → ステレオ
の順に切り替わります。

音声ミュート（MUTE）設定

● 一時的に音声出力を止める

一時的に音声出力を止める時に MUTEボタンを押します。
再度 MUTEボタンを押すと解除し、音声が出力します。

音量 VOL ＋／－設定

● 出力の音量を調整します

・音量を上げる時、VOL + ボタンを押します。
・音量を下げる時、VOL－ ボタンを押します。

※ POWERボタンON/OFFすると、設定したレベルが最大に戻ります。

ZOOM 設定

● 映像を拡大または縮小設定します

再生中に ZOOM ボタンを押します。
2X → 3X → 4X → 1/2 → 1/3 → 1/4 →OFF
の順に切り替わります。

PAL／NTSC 設定

● PAL／NTSC設定します

テレビ及びモニターの映像入力フォーマットに合わせ設定します。
PAL / NTSC ボタンを押し設定します。

※ PAL：ヨーロッパ、アジア（日本除く）
NTSC：日本及びアメリカ

本機の各種設定を行います。

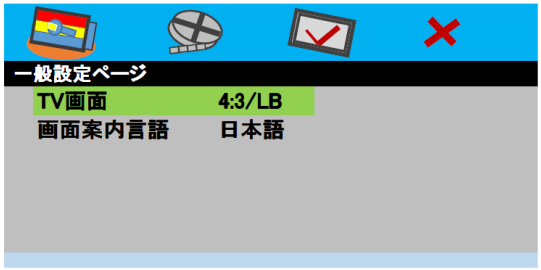
リモコンの”SETUP”を押すと下記設定画面が表示されます。

”▲▼◀▶”方向ボタンで選択し、”**ENTER**”ボタンで決定します。

※各項目の操作は全て共通です。

■ 一般設定ページ

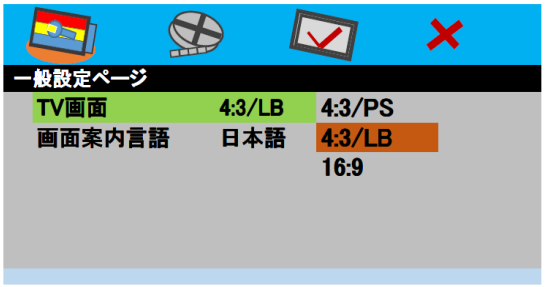
● テレビ画面サイズ設定します。



〇テレビタイプ・・16:9/4:3PS/4:3LBの切換

●4:3PS（パンスキャンサイズ）:
テレビ（4：3）に接続した場合、ワイド（16：9）イメージは縦いっぱいに表示され左右の一部がカットされて再生します。

●4:3LB（レターボックスサイズ）:
テレビ（4：3）に接続した場合、ワイド画面（16：9）イメージは上下に帯が入って再生されます。



●16:9（ワィドサイズ）:
ワイドテレビ(16:9)に接続した場合、ワイド(16:9)のディスクを再生した場合にフル画面で再生します。水平方向にすべて画面が収まるように伸縮されて表示されます。

＊ディスクによっては画面サイズの変更ができな場合があります。

＊設定はDVDを停止させてから行ってください。

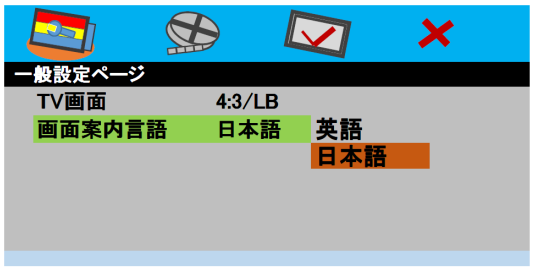
■　一般設定ページ

● 画面案内言語設定

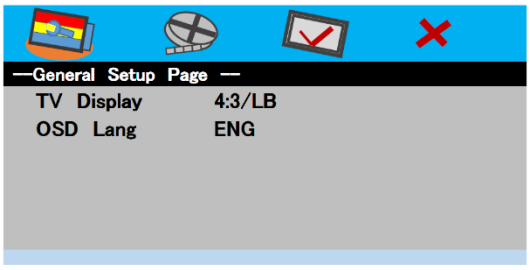
画面操作メニューを日本語または英語の言語に設定します。

一般設定ページ、ビデオ設定ページ、初期設定ページの言語が日本語または英語表示に変わります。

日本語画面表示



英語画面表示



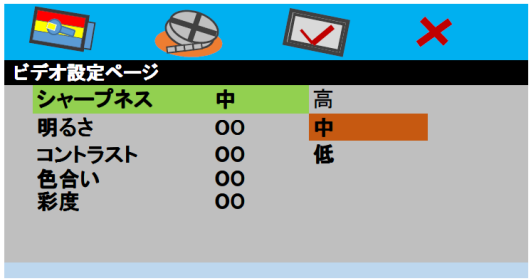
■ ビデオ設定ページ

映像のシャープネス、明るさ、コントラスト、色合い、彩度を調整します。

● シャープネス調整

画面の輪郭の強調度合いを調整します。

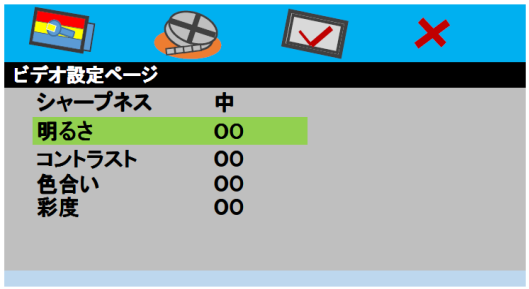
低／中／高の3段階で設定できます。

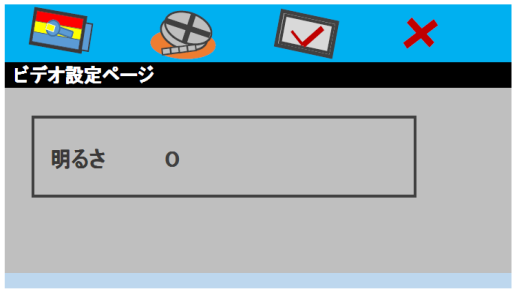


● 明るさ調整

画面の明度を調整します。

＋／－6段階で設定できます。

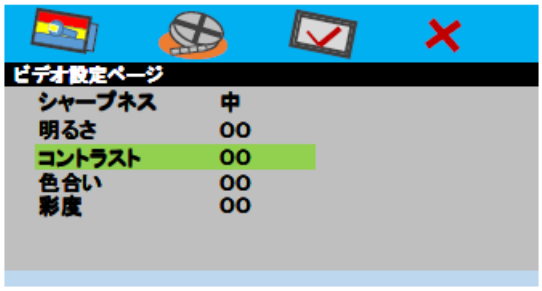


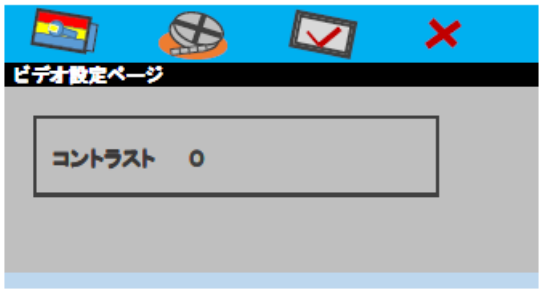


● **コントラスト調整**

画面の明暗を調整します。

＋／－16段階で設定できます。

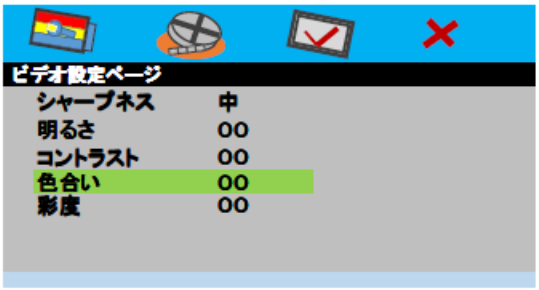


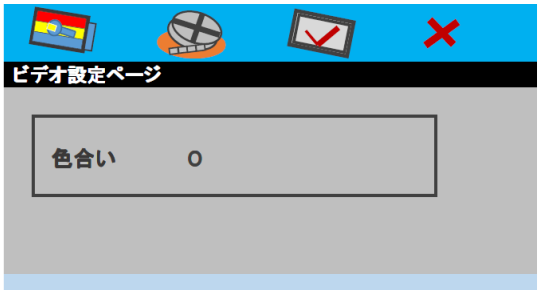


● **色合い調整**

画面の色を調整します。

＋／－9段階で設定できます。

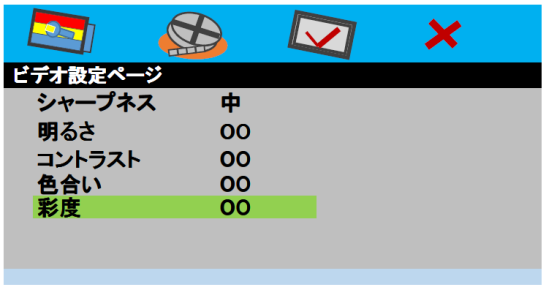


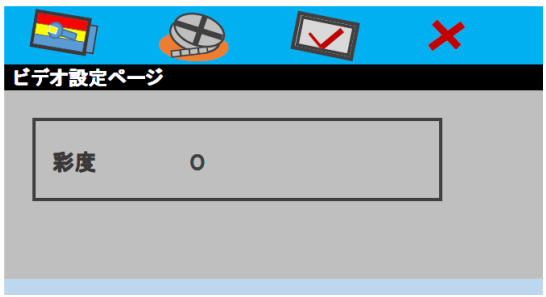


● **彩度調整**

画面の濃度を調整します。

＋／－9段階で設定できます。

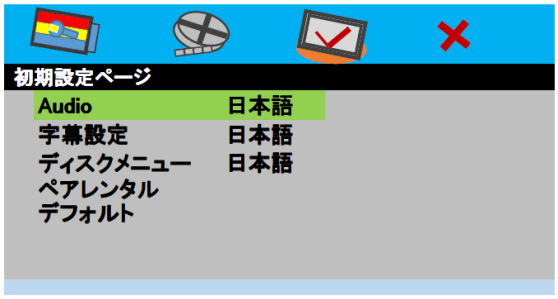


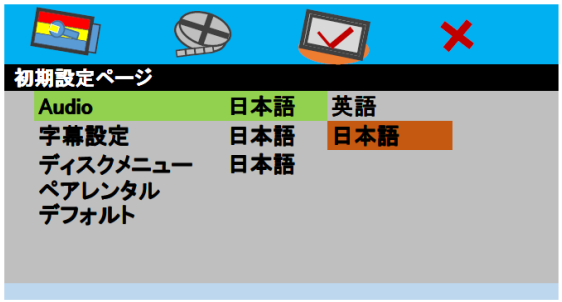


■ 初期設定メニュー

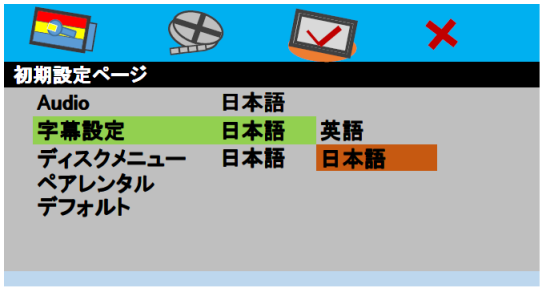
Audio、字幕設定、ディスクメニュー、ペアレンタル、デフォルトを設定します。

○Audio（音声）言語を選択できます。
●日本語　●英語

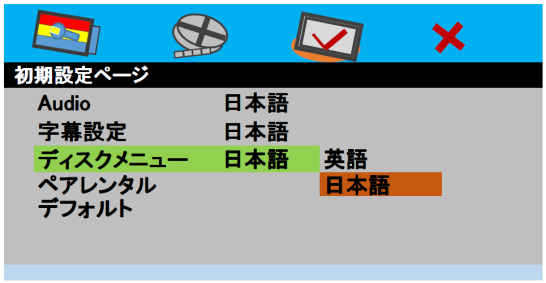




○字幕言語を選択できます。
●日本語　●英語



○ディスクメニュー言語を選択できます。
●日本語　●英語



● ペアレンタル（パレンタル）設定 （視聴制限）

成人向けの内容や暴力シーンなどを含むDVDの中には、視聴制限が記録されているものがあります。このようなディスクでは、本機の視聴制限レベルを設定することで、再生できなくしたり、過激なシーンを飛ばして再生したりすることができます。

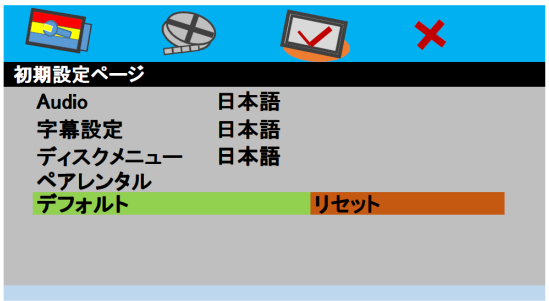
○ 暗証番号レーティングの操作の為のパスワードを入力します。パスワードを変更しても初期設定パースワード(1369)は常に効きます。

＊ パスワードの変更には現在のパスワードを正しく入力する必要があります。

● ディフォルト

設定を工場出荷状態に戻します。

デフォルト設定:工場出荷時の初期設定に戻ります。



● 設定作業終了

設定作業を終了します。

故障かな？と思ったら

保守サービスを利用する前に、もう一度次の項目をご確認ください

症状	原因	処置
電源が入らない 動作しない	各リード線やコネクターが正しく接続されていない	正しく確実に接続されているか確認してください
	ヒューズが切れている	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズと同じ容量のヒューズと交換してください
リモコンで操作できない操作にあった動作をしない	電池が弱っている	新しい電池に交換してください
	ディスクによっては、禁止している操作があります。	別のディスクで確認してください
再生できない	ディスクが汚れている	汚れを拭き取ってください
	本機で再生できないディスクが入っている	ディスクを確認してください
音がない	接続が間違っている	接続を確認してください
	静止画、スロー、コマ送り再生している	静止画、スロー、コマ送り再生中に、音を聞くことはできません
禁止マークが画面に出て操作できない	デイスクが禁止している操作です。ディスクの対応できな操作をしている	この操作はできません
画面が止まり、操作を受けない	デスク再生中にデータを読み取れなくなった	一度停止ボタン(■)を押してから、もう一度再生してください
音が出ない 音が小さい	本機または接続した機器の音量を下げている	本機または接続した機器の音量を上げる。
音声にノイズが入る	車の車種によってはエンジンの回転に合わせて″ビュー″というようなノイズが聞こえる	オルタネーターノイズで市販のノイズフィルターを使用するか電源アースをモニターと同じ場所に接続することより改善できる場合がある
ディスクを認識しない（ノーディスク）	ディスクは記録面を下にして入れている	一度ディスクを取り出し、もう確認してから挿入する
	レコーダーで記録したディスクのファイナライズは完了していない	ファイナライズを実施してからご使用してください。
ラストメモリーが機能しない	ディスク(DVD、CD)によっては機能しない場合があります。	別のディスクで確認してください

メモ

メモ

保証書

本書は製品ご購入日から本書に定める保証期間内に製品本体の故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理する事をお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料にて修理させていただきます。
   - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
   - ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、株式会社カイホウジャパンにご相談ください。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
   - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)、などによる故障及び損傷。
   - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
   - 本保証書のご提示がない場合。
   - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - 消耗品、付属品などの交換などによる故障及び損傷。
3. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

ご購入日 西暦	年　月　日
お客様名	
保証期間 ご購入より 1 年間	
機種名	KH-DV201
シリアル番号	
ご購入売店、住所、電話番号	

株式会社カイホウジャパン

〒192-0903　東京都八王子市万町10－1

TEL: 042-686 -3645 (サポートセンター)

受付時間:月～金曜日(祝祭日除く)10時～17時